

NEWS LETTER KUMAMOTO

ニュースレターくまもと

September 2010 vol. 85

■ Publisher : Kumamoto International Foundation 4-8 Hanabata-cho, Kumamoto City, 860-0806, Japan
Tel : 096-359-2121 e-mail : pj-info@kumamoto-if.or.jp URL : http://www.kumamoto-if.or.jp/
■ 発行 : (財) 熊本市国際交流振興事業団 〒860-0806 熊本市花畑町 4-8
Tel : 096-359-2121 e-mail : pj-info@kumamoto-if.or.jp URL : http://www.kumamoto-if.or.jp/



魅力いっぱいの 海外ロングステイ

大手旅行社によると、この夏の海外旅行者数は244万人にのぼり、これは昨年に比べて8.4%の伸び率になります。理由としては中国で開催されている「上海万博」を訪れる人や、円高・ユーロ安の影響を受けて、ヨーロッパへの旅行者が増加したためだそうです。

そんな中で、近年、単なる観光旅行ではなく、その地に長期滞在し、生活を送る「ロングステイ」という新たなスタイルで海外を楽しむ人たちが増えつつあります。今回はこの「ロングステイ」について紹介します。

● ロングステイとは？

「ロングステイ」とは財団法人ロングステイ財団によって作られた造語で、「生活の主たる源泉を日本に置きながら海外の一方所に比較的長く滞在し、その国の文化や生活に触れ、現地社会での貢献を通じて国際親善に寄与する海外滞在型余暇」と定義しています。

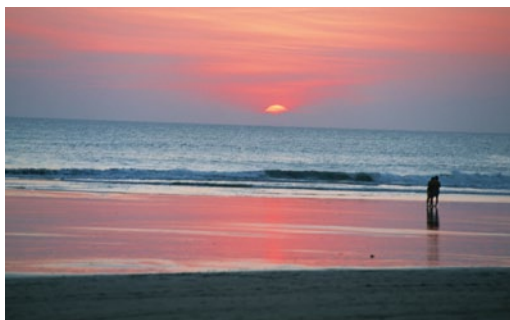
基本的な特徴としては；

1. 比較的長期にわたる滞在であること
2. 海外に居住施設を保有、または賃借すること
3. 余暇を目的とすること
4. 旅よりも生活を目指す
5. 生活資金の源泉を日本に持つこと

の5点があげられます。

ロングステイと言うと、移住や永住をイメージする方もいると思いますが、実際は比較的長期2週間以上の滞在であり、その期間に現地の方々との交流や余暇活動を行うものです。

また、通常の海外旅行を「異日常空間」での体験とすると、ロングステイは「日常的空間」または「日常空間に近いところ」での体験と言えるでしょう。そして海外での生活を送る基盤は日本にあることが必要で、現地での労働や収入を必要としないことが前提です。



インドネシア

● ロングステイの計画

ロングステイを実行するにあたって、まず必要なのは自分のロングステイ滞りの計画を立てることです。「目的」「滞在先」「滞在期間」「宿泊施設」「同行者」「予算」といったいくつかの要素をあげて、それに優先順位をつけ、ロングステイプランを作り上げます。

例えば、「日本の寒い時期に温暖な気候の場所へ行って、過ごしたい」、「趣味のゴルフを安価な値段で楽しみたい」、「夫婦で美術館巡



タイ

りをしたい」といったように自分が何を主な目的としてロングステイをしたいのか、ということをも具体的にイメージすることが大切です。それに伴って他の要素に対して、どこまでウエイトをおくかなど、それぞれにプランは変わってくるでしょう。

ロングステイの環境は都市ごとの「治安、物価、宿泊施設事情、現地の文化・習慣」などによって決定されるので、

これらについて十分な知識と情報を収集し、自分の希望をうまく取り入れたプラン作りがポイントになるでしょう。

● ロングステイの効果

ロングステイの滞在スタイルは多種多様で、その効果も人それぞれと言えます。ここでは、そのいくつかをタイプ別に分けて紹介します。

1. 自己レベルアップ型

日常生活では体験しないような経験をすることによって、自身の知識やスキルアップにつながっていきます。「ダンス」「料理」「音楽」「ゴルフ」等に本格的にチャレンジするケースなどがあります。

2. 家族ロングステイ型

これは、夫婦、または親子で、というケースです。普段とは違う空間で生活することによって、いつもの会話以上のコミュニケーションが生まれ、互いに新鮮な気持ちが生み出されることでしょう。また、国によっては介護の必要な家族がいる場合に肉体的、精神的、経済的負担が軽減されるケースもあります。



タイ

CONTENTS

海外ロングステイ	1 P
NGO最前線	3 P
事業団ならぬお知りな国際掲示板	4 P

世界を知る	6 P
未来のたのしみ	7 P
ちよこ日本語・おはよう	8 P

3.自分の技術を生かしたい型

これまで培ってきた技術と経験を生かして国際交流を図るものです。日本語や日本文化を現地の人に教えながら、交流を行います。

4.熟年層のロングステイ

第二の人生の活動としてロングステイを選択するものです。気候・風土の違う国でのロングステイは健康維持の効果を得られる場合も多いようです。



フランス

他にも、一度、ロングステイを経験して、諸外国の風習や習慣、文化の違いなどに触れることにより、日ごろの生活態度や、自分自身の価値観、家族の絆やあり方を見直すケースもあるようです。日本を長期間離れることにより日本や日本の伝統文化を再認識できることも効果の一つです。

また、忙しい日常から離れ、異日常空間に移動することにより、自分自身と向き合い、見つめなおすことにより、リフレッシュにつながるケースもあるようです。

● 各国の長期滞在関連査証(ビザ)情報

日本から国外に出る際には日本国民であることを証明する身分証明証としてパスポート(旅券)が必要となり、海外へ渡航する際には当該国への入国許可証である「査証(ビザ)」の取得が必要となります。ビザの種類には観光(短期/長期)、商用(短期/長期)、留学、退職者等の様々なものがあり、ロングステイで訪問する際にもどのビザを取るか、個人の条件によって変わってきます。また、「一般査証免除措置」という、相互の国間で一定の期間の入国であれば査証を取る必要がない条約を結んでいる国もありますので、訪問前にはご確認ください。

〈アジア〉

査証免除の期間

シンガポール	3か月以内
ブルネイ	14日以内
韓国	90日以内
台湾	90日以内
香港	90日以内
マカオ	90日以内

〈北米〉

アメリカ	90日以内 (ESTAの手続きが必要)
カナダ	3か月以内 (一方的に6カ月まで延長が可能)

〈ヨーロッパ〉

スペイン	3か月以内
ドイツ	6か月以内
フランス	3か月以内
英国	6か月以内

〈オセアニア〉

オーストラリア	90日以内(ETASの手続きが必要)
ニュージーランド	90日以内

● 最後に

今回、海外ロングステイについての紹介をしてきましたが、全てのの人にこの海外ロングステイを勧めるわけではありません。あくまでも生活をする上での一つの選択肢として考えていただきたいと思います。

そして、滞在先(国)を決める際にも人気があるから、物価が安いから、という理由だけで決めるのではなく、先ずは興味を持った場所(国・都市・地域・町)を短期の旅行でも良いので訪れてみて、現地の空気を感じることが大切です。

そこで、もし、少しでも良いなという感触を得たら、少しずつ滞在期間を延ばし、十分な準備を積み重ねてみて、ロングステイに適した場所か判断してください。



スイス

お知らせ

様々な外国の情報を集めるのに最適なイベント「2010 海外旅行博 in くまもと」がこの度、10月9日(土)、10日(日)の2日間にわたり熊本市国際交流会館で開催されます。

この催し物には東京や大阪、福岡から各国の大使館や政府観光局等の職員の方々が自国を紹介・PRをするために来熊されます。

それぞれの国の魅力を専門のスタッフから聞いてみませんか?

また、期間中にはインドネシア・バリ島在住の松本氏と、熊本在住の「NPO法人南国暮らし友の会」の対談による「ロングステイセミナー」も開催されます。

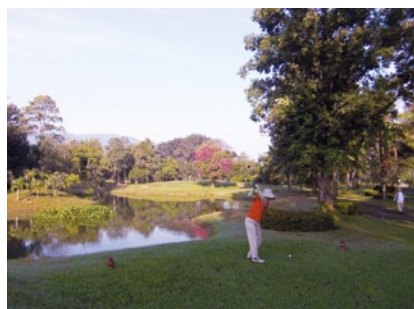


NPO法人「南国暮らしの会」九州支部熊本連絡会の活動

南国暮らしの会九州支部熊本連絡会
朝永 美代子 さん

リタイア後の長〜い人生、みなさんはどのように過ごそうと思っておられますか？

現役を晴れて卒業し、一杯背負っていた肩の荷をぜんぶ降ろして、さあこれからが真のわが人生と、糸の切れた凧のように自由を求めて飛び立とうとしている人が私の周りにはたくさんおられます。



「南国暮らしの会」は第二の人生を、高齢者の体にも優しい、気候が温暖なところで、年金暮らしでもお金のことをあまり心配しないで自分の望むことを思いっきりやれる、そんな暮らしをしてみたいと思う人たちが、一緒に楽園探しをしたり、夢を語り合ったり、情報を交換し合ったりする会です。

冬、寒い時は暖かい国へ行き、気候のいい時は日本で暮らす、こんなことを現実に実行し研究するグループです。全国に会員がいて、国内6支部、海外は東南アジアとハワイ、オーストラリアに合わせて10支部があります。海外に長期滞在している会員からは現地からのホットな情報が送られてきます。

南の国の魅力

南の国の魅力といえば、それは何と言っても物価が安いということでしょう。一番人気はゴルフ。回を重ねても財布の中身をあまり心配なくいいのです。また、一年中常夏の国で、ダイビング、テニス、etc.とアウトドア派にはたまりません。会員の皆さんは「10歳は若くなる」と言っています。

健康上の理由でロングステイされている会員もいます。何といっても気候が一年を通じて温暖ですから、アレルギー体質が改善したとか、血圧が下がって薬を飲まなくてよくなったとか、人件費が極端に安いので専属のメイドさんや運転手さんを雇って、身体の不自由な方の介護のための家族の負担を軽減することができている、など、会員からの嬉しい情報が多方面から寄せられています。

南国暮らしの会の活動

特定非営利活動法人(NPO)として活動しています。具体的には、年4回の会報を発行。支部ごとに情報交換会を開催。会員限定のメーリングリスト活用での情報の交換。医療

機関、研究所、学校、その他現地団体と協力し、資料・情報を交換。南の国々へのボランティア活動(日本語教師、スカラシップ、義肢財団への協力など)を行っています。

熊本連絡会の活動

九州支部の会員として、年4回の定例情報交換会、メーリングリストによる情報交換、の他に熊本会員主体での活動は、年数回のサロン会・懇親会、国内外旅行の企画、パソコン講習会、海外渡航に役立つ情報の勉強会、などを実施しています。

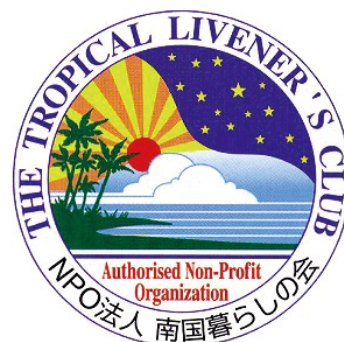


熊本サロン会のご案内

下記のとおり熊本サロン会を開催したいと考えています。たくさんの方の参加をお待ちいたします。

- 1 日時 平成22年9月7日(火) 13:00~17:00
- 2 場所 熊本市市民活動支援センター「あいぽーと」
熊本市大江5丁目1番1号
熊本市総合保険福祉センターウェルパル熊本1階
電話 096(366)0168

熊本でのサロン会には、会員外の方の参加大歓迎です。「南国暮らしの会」のホームページで案内していますので、お気軽に参加ください。



URL: <http://www.minaminokai.com/>

◆国際ナショナルサロン◆

気軽に国際交流が楽しめる大好評の国際ナショナルサロン。9月、10月の予定は次のとおりです。お申し込みは毎月1日から。1日が土日祝日と重なった場合は、翌平日からの受付となります。お早めにご予約下さい。参加費は各300円です。

定員：各18名

場所：熊本市国際交流会館2F ミーティングルーム

時間：(1)～(6)14:00～15:00、18:30～19:30

(7)～(8)14:00～15:00

(9) 18:30～19:30

(1)アメリカサロン	9月 9日(木)、10月14日(木)
(2)ドイツサロン	9月16日(木)、10月21日(木)
(3)中国サロン	9月30日(木)、10月28日(木)
(4)英語サロン	9月14日(火)、10月18日(月)
(5)ドイツ語サロン	9月21日(火)、10月19日(火)
(6)中国語サロン	9月28日(火)、10月26日(火)
(7)中国語を学ぼうサロン	9月17日(金)、10月15日(金)
(8)韓国語を学ぼうサロン	9月24日(金)、10月22日(金)
(9)フランス語サロン	9月17日(金)、10月15日(金)

◆つきいち世界を知ろう!◆

小中学生を対象に、月一回世界中のおもしろい習慣や風習を体験したり、歴史について学びながらもっと世界を身近に感じてもらうイベントです。参加無料!

9月のテーマは

“中国のお祭り” ～中秋節～

講師：李 墨竹さん、フローリアン・アクストさん、ベンジャミン・グリフィンさん

日時：9月19日(日) 10:00～11:30

場所：熊本市国際交流会館B2F 多目的ルーム

定員：30名

参加方法：9月1日(水) 9:00から申し込み受付開始

10月のテーマは

“アジアの食を知ろう” ～カレースパイス作り～

講師：フローリアン・アクストさん、ベンジャミン・グリフィンさん、李 墨竹さん

日時：10月9日(土) 10:00～11:30

場所：熊本市国際交流会館1F

定員：30名

参加方法：10月1日(金) 9:00から申し込み受付開始

◆こども「ものづくり」教室◆

毎月1回、“ものづくり”を通して、子ども達の無限の創造力を引き出し、豊かな心を育てます。

一つのものをつくるという活動を通して文化、習慣の違う在住外国の方々とふれあい、交流を深めます。熊本ものづくり塾と共同開催です。参加無料!

9月の作品

「い草のランプシェードづくり」

日時：9月26日(日) 10:00～12:00

場所：熊本市国際交流会館B2F 多目的ルーム

定員：30名(先着順)

対象：小中学生とその家族

参加方法：9月1日(水) 9:00から申し込み受付開始

10月の作品

「木のビーズを使ったやじろべえづくり」

日時：10月24日(日) 10:00～12:00

場所：熊本市国際交流会館B2F 多目的ルーム

定員：30名(先着順)

対象：小中学生とその家族

参加方法：10月1日(金) 9:00から申し込み受付開始

◆世界の現状を知ろう◆

毎月、私たちにあまり馴染みのない国の文化、人々の生活などを紹介するサロンです。いろんな国の新たな発見を試みませんか。

9月 ～エジプト～

日時：9月18日(土) 14:00～15:00

場所：熊本市国際交流会館2F ミーティングルーム

定員：18名

対象：どなたでも

参加費：無料

参加方法：9月1日(水) 9:00から申し込み受付開始

10月 ～パナマ～

日時：10月30日(土) 14:00～15:00

場所：熊本市国際交流会館2F ミーティングルーム

定員：18名

対象：どなたでも

参加費：無料

参加方法：10月1日(金) 9:00から申し込み受付開始

◆家族で英国式ベビーマッサージ◆

親子で国際交流を体験しませんか? 英語で学ぶ0歳児からのコミュニケーション。

イギリス出身のアドラー・コリンズ・慈観氏(県立福岡大学准教授)を講師に迎え、英国式ベビーマッサージを学びます。赤ちゃん心身の発育を良くするだけでなく、親子間の絆も深まりますよ!

日時：10月18日(月) 10:30～11:30

場所：熊本市国際交流会館B2F 多目的ルーム

定員：15組

対象：生後3カ月～1歳半までの赤ちゃんとその保護者

参加費：2,000円

参加方法：10月1日(金) 9:00から申し込み受付開始



◆東アジアをもっと身近に「毎月楽しもう“アジア”の食&文化!」◆

ますます東アジアとの友好促進が求められる中、在熊のアジア出身の方々を講師にお招きし、その国の文化風習に関する紹介と、楽しい料理づくり体験を通して、異文化理解と、交流を図るイベントを、毎月1回(第4日曜日)開催いたします。

9月はベトナム

日時：9月26日(日) 11:00～13:00

場所：熊本市国際交流会館

定員：20名

内容：①ミニセミナー「ベトナムの文化風習」
②料理づくり 生春巻き

参加費：300円(食材費として)

申込み：9月1日(水) 9:00から申し込み受付開始

10月はインドネシア

日時：10月24日(日) 11:00～13:00

場所：熊本市国際交流会館

定員：20名

内容：①ミニセミナー「インドネシアの文化風習」
②料理づくり ナシゴレン(予定)

参加費：300円(食材費として)

申込み：10月1日(金) 9:00から申し込み受付開始

◆2010 海外旅行博 in くもと◆

海外の魅力をもっと身近に感じてもらえる「2010 海外旅行博 in くもと」を開催します。

駐日の各国大使館や政府観光局などのスタッフが観光の魅力を紹介します。あなたの知りたい旅に関する情報が満載のイベントです。

日 時：平成22年10月9日(土)～10日(日)10:00～17:00

会 場：熊本市国際交流会館

問い合わせ：(財)熊本市国際交流振興事業団

096-359-2121

◆ 関連イベントも同時開催 ◆

世界を良く知るセミナー

ベテラン添乗員による「海外旅行をもっと楽しむためのポイントPartⅡ」

日 時：平成22年10月9日(土)14:00～15:30

会 場：熊本市国際交流会館2F 交流ラウンジ

定 員：50名

参加方法：9月1日(水)9:00から申し込み受付開始

ロングステイセミナー

バリ島在住者と熊本在住のロングステイヤーによる「ロングステイの魅力と注意点」

日 時：平成22年10月10日(日)14:00～15:30

会 場：熊本市国際交流会館2F 交流ラウンジ

定 員：50名

参加方法：9月1日(水)9:00から申し込み受付開始

観光局リレーセミナー

参加各国の専門家による自国の観光PRセミナーです。行ったことがある方も、これから行く方も、関係者しか知らなかったお得な情報が聞ける!かも?

この他にもクイズラリーや
フライトシュミレーション等
楽しいイベント
盛りだくさんの2日間です。



◆英会話教室(後期)◆

20回シリーズで英会話教室を開催します。ネイティブの講師による楽しい教室です。これからの人生のステップアップに英会話を勉強されてはいかがですか!

日 時：9月28日(火)～3月8日(火)19:00～20:30

場 所：熊本市国際交流会館3F 研修室1、2

定 員：28名(各14名)

対 象：どなたでも(高校生以上)

参加費：25,000円(一般)、22,000円(学生) ※賛助会員割引あり

参加方法：住所、氏名、連絡先を記入した往復ハガキで申込み
(9月10日必着)

◆フランス語会話教室(後期)◆

10回シリーズでの楽しいフランス語会話の教室です。簡単な自己紹介から旅行で使える便利なフレーズまでこの講座でマスターしませんか?

日 時：9月24日(金)～12月24日(金)19:00～20:30

場 所：熊本市国際交流会館5F 中会議室

定 員：10名

対 象：どなたでも(高校生以上)

参加費：14,000円(一般)、12,000円(学生) ※賛助会員割引あり

参加方法：9月1日(水)9:00から申し込み受付開始

国際掲示板

第12期市民講座「アイルランドの魅力」第4回講座

◆ 演 題：「アイルランド：思い出すまま」

◆ 講 師：崇城大学教授 ピーター・フラハティ氏

開催目的及び内容：

アイルランドの文学や歴史、音楽、神話、教育に関する話題や、明治24年、英語教師として来熊した熊本にゆかりの深い小泉八雲(ラファディオ・ハーン)にまつわるエピソードなど、わかりやすく楽しい講座を開講しております。

日 時：平成22年10月30日(土)14:00～15:30

場 所：(株)お菓子の香梅 帯山店 ドゥアート・スペース

対 象：どなたでも(参加希望の方は当日、自由においでください。)

参加費：200円(お菓子と飲み物がつきます)

問合せ先：熊本アイルランド協会 事務局

〒862-0959 熊本市白山1-6-31

電話：096-366-5151

FAX：096-372-1857

E-MAIL：office@kumamoto-ireland.org

上通YMCA祭

開催目的及び内容：

激うま!スリランカ風カレーなど世界の料理、激安バザー、スペシャルショーなど、おもしろおいしい企画がたくさん!家族や友達とぜひ遊びに来て下さいね。益金は全て熊本YMCA国際協力青少年育成年末募金として国内外で様々なボランティア活動に用いられます。

日 時：10月24日(日)11:00～16:00

場 所：熊本上通YMCA

対 象：どなたでも

参加費：無料

問合せ先：熊本上通YMCA

〒860-0845 熊本市上通町5-5

電話：096-352-2344 / FAX：096-352-2387

17回目熊本国際交流祭典 ～認め合う 心がつながる 世界の仲間～

開催目的及び内容：

この祭典は、「国際交流・協力」を行っている県内の民間団体等の日頃の活動を県民の皆様にご覧いただくことを目的として平成6年度から始まりました。

祭典を通じて、国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、ともに理解・協力しあい、よりよい地域社会づくりにつなげていこうと考えます。

今回は、WHO(世界保健機関)の天然痘根絶プロジェクトのリーダーとして活躍された蟻田功氏による基調講演、パネルディスカッション、ステージイベント、世界のグルメやパネルによる各団体の紹介、世界の手工芸品などのバザー、民族衣装の試着、着物・茶道体験、スタンプラリーなどを実施します。

日 時：10月24日(日)10:00～16:00

場 所：熊本市交通センターコート

参加費：無料

問合せ先：熊本県国際協会 熊本国際交流祭典実行委員会事務局

電話：096-385-4488 / FAX：096-277-7005

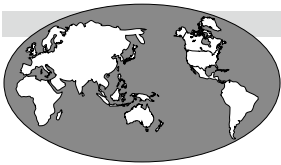
E-mail:kuma-koku@cup.ocn.ne.jp

http://www.kuma-koku.jp/

当日お手伝いをしていただけるボランティアも募集します。

応募用紙は当協会HPに掲載してありますので、ダウンロードをしてご利用いただくか、事務局までお問い合わせください。

その他の関連事項についても上記連絡先までお気軽にお問い合わせください。



世界を知る It knows the world.

このページは「国際就職」についてキャリアデザインスクールアート・アイのご協力を得て、日本で生活する私たちには日常知ることができない興味深い世界の状況を紹介합니다。

世界一ポジティブな国、 オランダ

とくみ きよ
徳富 希予さん

熊本市出身。
キャリアデザインスクール アート・アイ卒業生。
国内航空会社・国際線客室乗務員を経て、
2010年現在、KLMオランダ航空客室乗務員
として勤務。

私はこの5月よりKLMオランダ航空の初期訓練に参加するため、7月までの約2ヶ月間オランダの首都であるアムステルダムに滞在していました。オランダを訪れることも今回が初めてでし、オランダ人と触れ合う機会も今までほとんどなかったので、イメージといえば風車や木靴、ワークシェアリングなど…と、私にとって全てが未知の世界でした。



訪れてすぐの5月は、ちょうどチューリップが満開の時期だった。6月から7月にかけては世界中が熱狂したワールドカップが開催されたりと、忙しい訓練生活の中にあってもON・OFFのバランスを保ちつつ毎日充実した日々を過ごすことができました。



中でも最も盛り上がったのが6月19日に行われた日本対オランダ戦。

ちょうど土曜日で訓練が休みだったこと、そしてオランダと南アフリカの間には時差がなくキックオフがお昼からだったので、クラスメイトとともに市内へ繰り出すことに。ただオランダはフーリガンの発祥地ということを聞いていたので、みんなで「オレンジ色のTシャツを着ていけば大丈夫かな!」とか「危険を感じたらわざと韓国語で話しかけて」と一緒に行った韓国人のクラスメイトにお願いしてみたり…。色々な作戦を立てつつ、内心ドキドキしながらダウタウン行きのトラムにみんなで乗り込みました。

実際は私達の心配をよそに、シンボルカラーである眩いオレンジ色のサポーターはとっても気さくでお祭り気分。私達が日本人だとわかると、「よく来たね〜一緒に楽しもう!」と当たり前のように私達を輪の中へ…。オランダ人の懐の深さ、そして楽しいことはみんなで楽しむ底なしの明るい笑顔がとっても印象的でした。

オランダチームは対戦する相手国の国旗を毎試合胸に縫いつけることで敬意を表しプレーをしているそうですが、それを応援するサポーター達のスポーツマンシップも世界レベル!開催中誰に聞いても帰ってきた答えはゆるぎない「優勝」の2文字。自国のプレイヤーをとことん信じきる気持ちやそれに付随するポジティブな言葉が織り成すハーモニーから全てを可能にしてしまう何よりも強力な力が生まれることを、決勝戦まで駒を進めたオランダを見ていて肌で実感することができました。

そして7月13日。平日にも関わらずオランダ全土から人々が集結し、決勝戦を終え帰国した選手達を地響きがするほどの歓声とともに盛大に迎え入れる凱旋パレードを見て、自分のこと以上のようにお互いを讃えあうオランダ人という人種を誇りに思うと同時に、そのくったくのない人柄がますます好きになりました。

私はオランダ人が大好きです!一緒に働いていても、道端であっても、いつもフレンドリーで微笑みかえしてくれる心地良いあうんの呼吸感は私をハッピーにしてくれます。色々な国を訪れてきた中で、こんなにもいるだけで心から解放されて幸せな気分になることができる国に出会えたこと、そしてオランダの会社で働けることにとても感謝しています。

もちろん人に限らず自然が豊かな所や貿易が盛んな国だけあって、世界各国の美味しい料理が食べられるオランダの魅力を、これからも仕事を通じて知っていけたらと思っています。



本誌掲載 Art-I 卒業生「徳富希予さん」も世界で活躍中

心にずっと温めていた将来への夢や人生を楽しく生きていくための自己実現への第一歩を『Art-I』で見つけてみませんか。

● 就職対策講座

エアライン・ホテル業界・一般企業 面接対策など

● サービス英会話

サービス業界を目指すあなたへ

● 魅力アップ講座

立ち居振る舞い・魅力ある話し方・メイクアップなど

● 海外留学コーディネート

留学前と後の就職活動までをトータルコーディネート

TOEIC 3ヶ月講座が始まります!

「逆転の発送」が可能にするスコアアップ TOEIC 講座
お問い合わせはお気軽に。

TEL:096-324-1261 E-mail: info@art-i.jp

Career Design School 『Art-I』
キャリアデザインスクール アート・アイ



Web サイトはこちら
<http://art-i.jp>

未来のために

ここでは、私たちの未来を考える上でとても重要な視点である共に生きる社会、多文化共生について
専門家である羽賀友信さんにシリーズでご寄稿いただいています。

■国際化について

8月1日から11日までJICA教師海外研修に同行する形でマスコミ派遣事業のメンバーとしてブータン王国に行ってきました。

ブータンの訪問目的は、「教育」と「GNH(国民総幸福度)」という視点でブータンの開発について学び日本に紹介することです。日本では国の豊かさを表す指標として「GNP(国民総生産)」という言葉を使っています。この指標では事故や病気、災害対策などのマイナスの要因でも経済的にプラスであればGNPIに加算されていきます。

一方で対極をなす「GNH(国民総幸福度)」は、人間の幸福のために何が必要かということを開発の哲学として捕らえています。

なぜGNHが作られたのか。かつてヒマラヤには三つの王国がありました。チベットは中国に併合され、シッキム王国もインドに併合されてしまいました。この二つの大国に挟まれたブータンは、生き残りの戦術として第四代国王が提唱されたGNHの概念を世界発信しました。

これはかつてシッキム王国がネパール系移民の数を増やしたことにより、独自の文化伝統が失われ、国民の総意としてインドへの組み込みを決めました。そのためブータンでは、独自の伝統と文化は、国防の基礎であるという概念が生み出されました。

一方で世界にこの哲学を理解し援助してもらうためには、「近代教育＝英語教育」が必要になりました。国語と伝統文化は母国語「ゾンカ語」を通して学んでいます。それ以外の教科は、英語で教育されています。学校、公立の施設では男性は「ゴ」、女性は「キラ」と呼ばれる民族衣装を着用しています。

またこの国は、半鎖国状態を維持しており、かつてインドが

ヒッピーを受け入れたことにより、自国の文化が失われたことに学び、旅行者は特別許可と一日200ドル(ガイド・車・宿・食事・入館料込み)の強制両替が義務付けられています。これにより外貨の大きな収入源である観光事業も自由に訪問できる

わけではなく、非常に厳しい監視下で実施されています。

教育に関しては、西洋化は西洋の伝統文化を取り入れること、近代化は国の維持発展のために必要な開発であると捉えています。また避けて通れない近代化のプロセスで、伝統文化を維持しながら緩やかに開発を受け入れるようにしています。

日本が明治期に「坂の上の雲(欧米文化)」を取り入れ固有性を消去してしまったのとは反対に、独自の文化伝統を維持する内面的な世界観の価値を認めながら、近代化という概念を推進しています。どこの学校にいても壁に「GNH is more import than GNP」という標語が掲げてあり、どの子どもに質問をしてもGNHについて英語で目を見ながら答えてくれました。

驚いたのは、英語は単なるツールであり、目的ではなく、どういう内容を伝えるのかということとをきちっと各自が考えていることです。一方の日本では、英語は目的化し伝えるべき内容が固有性を失い、無目的かしているように感じました。

次回はまた踏み込んだブータンの報告をしたいと思います。



筆者:羽賀 友信さん
長岡市国際交流センター「地球広場」センター長
新潟NGOネットワーク顧問
JICA地球ひろば 国際協力サポーター
長岡市教育委員
JICA専門家

あなたの企業も一緒に情報発信しませんか!?

この「ニュースレターくもと」は、当事業団の機関紙として平成7年11月の創刊以来、熊本の国際交流・協力に関する情報を、日本各地の国際交流協会、国際交流・協力機関や市民、在住外国人の方々を中心に幅広く発信し、国際交流・協力に感心を持つ人、開発教育関係の教育者、留学を考えている人、異文化理解に興味を持つ人など、多くの方々にご愛読いただいています。

* web でも公開しています。(<http://www.kumamoto-if.or.jp/>)

発行: 年6回(奇数月発行)部数: 3,000部

配布先: 市内の小・中学校、高校、大学、全国の国際交流協会、市内の国際交流・協力団体、当事業団のボランティア登録者及び賛助会員(約500名)、熊本市役所関係機関(市民センター、公民館等)、熊本市国際交流会館内

広告の種類: 1/4ページ(この広告募集のサイズです)

契約期間及び料金: 単発(1回) 20,000円、半年契約(3回) 45,000円、年間契約(6回) 60,000円

ちよつと日本語

Japanese Tip

アメリカ人に英語・中国人に漢字を教える

NPO法人日本語サポートあさ

代表 小川 ひろみ さん

日本語の教室では、「英語人に英語の発音、中国人に漢字を教えています」というと「えっ?！」って思いませんか。でも、本当です。英語人には日本式の発音が難しく、中国人にも日本の漢字は難しいんです。私たちの英語は和製英語が多し、発音だって違います。日本式英語や漢字の読み仮名が正しくなければ辞書もひけません。それで、英語人や中国人と日本語の英語や漢字を楽しむ方法のひとつはクイズ。たとえば「サンドイッチ」「ホットキス」「ペーパードライバー」は何?とか、「図書館」「郵便局」「大家さん」「電車」のひらがな書き。それがおわたたら日本式英語の発音練習。英語人も中国人もびっくり、ゲラゲラ。機会があればぜひ、いっしょに日本語を楽しんでみてください。

きぶプロ

「世界の昼ごはん」レポート

こんにちはインターンの谷富です。昨日はとても貴重な体験をさせていただきました。いま、高校生を対象とした体験学習、「世界の昼ごはん～食を通じて異文化を知ろう～」で熊本に在住している外国人の家庭、今回はインド出身のジョティさんのお宅にお邪魔しました。このプログラムでは、その国の家庭料理と一緒に料理して、しかも実際に食べてみる事ができるんです。私も高校生の付き添いとして、同行させていただきました。まだまだ気分は高校生のつもりでしたが(笑)、現役女子高生のフレッシュさに完全に負けました。さて、インドといえば…もちろんカレー! 私、初めて知ったのですが。インドでは毎日カレーを食べるそうです。もはや「CURRY」というのは一種の調理法という感覚なのでしょうね。日本のカレーと違うのは、1つのカレーに2つ以上の食材は入れず、トマトカレーならトマトだけ豆カレーなら豆だけしか使いません。しかしマサラ(スパイス)はたくさんたくさん使います。今回は、ナスカレー、豆カレー、じゃがいもカレーなどをいただいたのですが…とにかく…辛いつつ!!口の中が痛いというか熱いと言うか…辛い物が極度に苦手なわたしには、破壊力抜群でした。でも今回は、スパイスの量を減らして、辛さをおさえて作ってくれたものらしく、インドでは子ども達でも、もっと辛いカレーを食べるそうです。さすがスパイスの国インドだなと思いました。きつと舌の鍛え方が違うんでしょう。しかし、辛いものが苦手な私でも、ジョティさんが料理上手だということはしっかり分かりました。最後に飲んだチャイも、甘くてとてもおいしかったです。本当に貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

※谷富さんは熊本学園大学からのインターン生です。

☆平成22年度 賛助会員募集!!☆

(財)熊本市国際交流振興事業団では賛助会員を募集しています。当事業団の活動にご理解とご支援をいただくと共に、さらなる国際交流や国際協力の輪が広がることを願っています。

会員の方には、事業団の機関誌『ニュースレターくまもと』の送付や様々な情報の提供をさせていただきます。また、フェアトレードスチューデントカフェ「はちどり」様よりフェアトレードコーヒー割引特典、Denkikan様のご協力により映画鑑賞料金の割引特典や当事業団主催講座の受講料会員割引特典もあります。

- ①個人会員 一口 2,000円/年(一口以上)
- ②団体会員 一口 10,000円/年(一口以上)

平成23年3月までの会員期間となります。

皆様継続・新規加入ありがとうございました

(平成22年8月10日現在) (個人)50音順(敬称略)

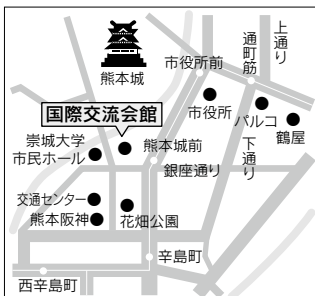
大塚 博	谷口 博通	日田 義博	松井 崇
岡内 ゆりか	堂 森 ゆきみ	福田 博徳	松本 武士
佐竹 康子	中村 正昭	藤本 仁	森 祐介
下川 安	飯銅 芳明	本田 信之	矢野 幸晴
田中 幸一			

＜入会のお申し込み・お問い合わせ＞

(財)熊本市国際交流振興事業団事務局
〒860-0806 熊本市花畑町4-8 熊本市国際交流会館
TEL:096-359-2020 FAX:096-359-5783
E-mail:ad-info@kumamoto-if.or.jp

私たちは熊本の国際交流活動を応援しています! (団体)50音順(敬称略)

阿蘇ハイランド開発株式会社	㈱ 北翔工業	国立大学法人 熊本大学
医療法人社団 愛育会 福田病院	九州農水株式会社	㈱ 熊本市駐車場公社
学校法人君が淵学園 崇城大学	熊本学園大学	全国ものづくり塾
㈱ 県民百貨店	熊本交通センターホテル	㈱ ビジネスマン新熊本ホテル
㈱ コスギ不動産	熊本市地域婦人会連絡協議会	
㈱ JTB 熊本支店	熊本日本米協会	



- 熊本空港より 車で45分
- 熊本交通センターより 徒歩3分
- 熊本市電より熊本城前下車 徒歩3分

from Kumamoto Airport-45minutes by car
from Kotsu Center-3minutes walk
from "Kumamoto jou mae" tram stop-3minutes walk

熊本市国際交流会館 国際交流サポートセンター

開館時間 平日 午前9時～午後8時
土、日、祝日、午前9時～午後7時
休館日 第2・第4月曜日、年末年始(12月29日～1月3日)
多文化共生オフィス(午前11時～午後6時) 096-359-4995(直通)
Civic Support Center for International Exchange and Cooperation
Service Hours: Monday to Friday 9:00 a.m.-8:00 p.m.
Saturday, Sunday, National Holidays 9:00 a.m.-7:00 p.m.
Closed: 2nd and 4th Mondays of each month, Dec. 29th ~ Jan 3rd
Multicultural affairs office (11:00a.m.~6:00p.m.) 096-359-4995